

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
7	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路橋りょう総務費	110120	道路橋りょう事務

事務事業名	道路橋りょう事務
-------	----------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

職員の土木技術の知識向上のため、各種講習会へ参加。
道路関連団体への負担金支出。
道路及び橋梁台帳を管理し、道路改良実施路線の台帳更新を行う。

2. 対象(何を対象にしているか)

町道、職員、道路関連団体

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

道路台帳の整理、職員の土木技術の知識向上

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

通行車両の大型化に伴う道路路面機能の低下、歩道及び路肩部の視通確保の観点からの除草、冬季の安全な通行確保が求められている。

2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)

芽室町道路マスタープランにおける広域幹線道路として位置づけられる路線の舗装補修(オーバーレイ)は継続的に実施されてきている。

今後も継続して、国及び北海道に対し、政党要望・社会資本整備要望も行う。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円	58,100	51,000	49,000
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	10,830,587	10,685,963	10,828,000
	一般財源	円	△ 7,144,714	△ 7,375,867	2,759,000
	事業費計	円	3,743,973	3,361,096	13,636,000
活動指標	道路延長	km	945	945	945

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細部名	単位	2024年度	2025年度	2026年度
権限移譲交付金(国有財産法)	円	58,100	51,000	49,000
道路占用料	円	10,830,587	10,658,963	10,828,000
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

道路橋りょう事務に要した経費

3,361,096 円

(1) 職員旅費・消耗品費・参考図書・法規追録代・新聞購読料・契約事務印紙代等 109,866 円

(2) 道路台帳修正業務委託料 3,168,000 円

・道路台帳修正延長 2,330 m (改良 510 m 舗装 1,630 m 歩道 190 m)

・道路現況数値

項 目 \ 年 度	単 位	令和7年度 (令和8年3月31日現在)	令和6年度 (令和7年3月31日現在)	増 減
1 総延長	m	944,655.79	944,655.79	
2 重用延長	m	15,694.34	15,685.49	8.85
3 未供用延長	m	6,127.61	6,127.61	
4 実延長	m	922,833.84	922,842.69	△ 8.85
5 路線数	路線	593	593	
6 歩道等設置道路延長	m	113,878.50	113,563.14	315.36
7 改良済延長	m	721,817.57	721,633.97	183.60
8 未改良延長	m	201,016.27	201,208.72	△ 192.45
9 舗装延長	m	562,383.05	561,480.47	902.58
10 未舗装延長	m	360,450.79	361,362.22	△ 911.43
11 橋りょう数	橋	269	269	
12 橋りょう延長	m	6,094.70	6,094.70	

(3) 土地購入費 32,530 円

(4) 北海道道路整備促進協会負担金 50,700 円

(環境土木課 道路公園管理係)

建設事業等の説明 (単位：円)						
事業（工事）名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
①道路台帳修正業務委託	3,168,000				3,168,000	(a + b)
a. 道路台帳修正業務	2,783,000				2,783,000	ユニオンデーターシステム(株) R7.11.11～R8.3.23
b. 道路台帳管理システム修正業務	385,000				385,000	国土情報開発(株) R8.1.14～R8.3.23
合 計	3,168,000				3,168,000	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
7	土木費	2 道路橋りょう費	101505	町道・歩道・駐車場等除排雪事業
7	土木費	2 道路橋りょう費	110210	町道・歩道・駐車場等除排雪事業
7	土木費	4 都市計画費	110211	町道・歩道・駐車場等除排雪事業

事務事業名 町道・歩道・駐車場等除排雪事業

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 除排雪の委託、町道・歩道・公共駐車場の除排雪を行っている
2. 対象(何を対象にしているか) 除雪を実施する町道、歩道及び駐車場
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 降雪時に除雪を実施し、道路の通行及び駐車場の利用を確保する

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 道路利用者の安全を確保するため、迅速に町道等の除排雪を行う必要がある。 通勤・通学時間に除雪が間に合うよう降雪状況に合わせて、直営と委託業務により、きめ細かい除雪を行うとともに、除雪開始時間の調整等の柔軟な対応を行う必要がある。 近年は年内の降雪が少なく、年明けに大雪となる傾向があり、積雪による道路幅員の減少や交通障害が発生している。 玄関前に寄せられた雪(間口)に対する苦情は、事前に町公式ラインやホームページ、フェイスブックで出勤予定を周知していることもあり、苦情件数は減少傾向にある。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 除雪運転手や委託業者との情報共有及び除雪開始時間の調整を密に行う。 幅員減少に伴う交通障害を防止するため、パトロールによる道路状況の確認を徹底し、必要に応じて排雪作業を実施する。 玄関前に寄せられた雪(間口)の除雪については、ごみサポート登録者に対して実施しており、今後は後期高齢世帯など、間口除雪の範囲拡大を検討する。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳	単位	2024年度	2025年度	2026年度
事業費				
国・道支出金	円			
地方債	円		88,300,000	73,500,000
その他(使用料等)	円	15,469,390	11,715,525	14,572,000
一般財源	円	173,686,526	174,163,418	131,030,000
事業費計	円	189,155,916	274,178,943	219,102,000
活動指標				
道路延長	m	922,843	992,834	992,834
歩道延長	m	113,563	113,879	113,879
除雪車両運転手	人	16	16	16

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2024年度	2025年度	2026年度
会計年度任用職員労働保険個人負担金(土木車両管理費)	円	2,623,390	2,754,525	
寄付金管理基金繰入金	円	12,846,000	8,961,000	14,572,000
除雪車購入事業債	円		88,300,000	73,500,000
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 町道・歩道・駐車場等除排雪に要した(直営)経費 191,106,943 円

(1) 会計年度任用職員報酬	16名	4か月分	30,313,690 円
(2) 会計年度任用職員手当等			2,143,858 円
(3) 会計年度任用職員労働保険料	16名	4か月分	8,090,447 円
(4) 会計年度任用職員費用弁償			403,140 円
(5) 除雪技術講習会講師謝礼			16,420 円
(6) 消耗品費・燃料費・修繕費			43,682,294 円
(7) 自賠責保険料・自動車損害保険料			641,560 円
(8) 重機借上料			1,191,520 円
(9) 小型ロータリー除雪車購入費・除雪トラック購入費・砂散布車購入費等			101,139,368 円
(10) 研修会受講料負担金			7,700 円
(11) 車両事故損害賠償金・損害賠償金			2,072,246 円
(12) 車両重量税			1,404,700 円

2 除排雪作業車両稼働実績

車両名	除雪作業		排雪作業		合 計	
	日 数	時 間	日 数	時 間	日 数	時 間
ダンプ1号	26 日	149.50 hr	8 日	36.00 hr	34 日	185.50 hr
ダンプ2号	34 日	215.75 hr	日	hr	34 日	215.75 hr
ダンプ32号	7 日	44.50 hr	日	hr	7 日	44.50 hr
ダンプ33号	6 日	24.00 hr	日	hr	6 日	24.00 hr
ダンプ34号	26 日	149.00 hr	9 日	37.00 hr	35 日	186.00 hr
ダンプ35号	24 日	187.00 hr	8 日	47.00 hr	32 日	234.00 hr
ダンプ36号	24 日	136.50 hr	10 日	43.50 hr	34 日	180.00 hr
除雪専用車2号	26 日	157.25 hr	日	hr	26 日	157.25 hr
除雪専用車3号	26 日	133.50 hr	2 日	6.00 hr	28 日	139.50 hr
除雪専用車4号	36 日	186.50 hr	日	hr	36 日	186.50 hr
除雪専用車5号	38 日	212.00 hr	日	hr	38 日	212.00 hr
除雪専用車6号	29 日	182.50 hr	1 日	3.00 hr	30 日	185.50 hr
除雪専用車7号	26 日	154.00 hr	日	hr	26 日	154.00 hr
グレーダー	27 日	143.50 hr	日	hr	27 日	143.50 hr
ショベル1号	41 日	213.25 hr	10 日	49.00 hr	51 日	262.25 hr
ショベル11号	37 日	171.50 hr	8 日	42.25 hr	45 日	213.75 hr
小型ロータリー3号	9 日	67.00 hr	日	hr	9 日	67.00 hr
小型ロータリー4号	7 日	61.50 hr	日	hr	7 日	61.50 hr
小型ロータリー5号	10 日	64.50 hr	日	hr	10 日	64.50 hr
小型ロータリー6号	15 日	82.50 hr	2 日	13.00 hr	17 日	95.50 hr
小型ロータリー7号	7 日	59.50 hr	日	hr	7 日	59.50 hr
小型ロータリー8号	12 日	78.50 hr	日	hr	12 日	78.50 hr
大型ロータリー	4 日	13.00 hr	5 日	25.00 hr	9 日	38.00 hr
砂散布車	11 日	42.50 hr	日	hr	11 日	42.50 hr
R7年度 合計	508 日	2,929.25 hr	63 日	301.75 hr	571 日	3,231.00 hr
R6年度 合計	491 日	2,983.25 hr	6 日	24.00 hr	497 日	3,007.25 hr

※小型ロータリー車及びダンプ32・33号による除排雪作業は委託請負業者に貸与して稼働。

事務事業の成果に関する説明

町道・歩道・駐車場等の除排雪に要した委託等経費	83,072,000 円
1 郊外地道路の除排雪に要した経費(町道・歩道・駐車場等除排雪事業)	66,209,000 円
除排雪に要した委託料	66,209,000 円
・除排雪業務委託	42,889,000 円
・上美生地区除排雪業務委託	23,320,000 円
2 市街地道路の除排雪に要した経費(町道・歩道・駐車場等除排雪事業)	16,863,000 円
除排雪に要した委託料	16,863,000 円
・除排雪作業委託(人力・機械・交差点除排雪業務委託)	6,193,000 円
・小型ロータリー除雪作業委託	10,670,000 円

(環境土木課 道路公園管理係)

[illegible]

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
7	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路維持費	110507	町道・歩道・駐車場等維持管理事業
7	土木費	4	都市計画費	2	街路維持費	110213	町道・歩道・駐車場等維持管理事業
14	災害復旧費	2	公共土木施設災害復旧費	3	道路災害復旧費	500001	災害復旧事業(道路橋りょう費)

事務事業名	町道・歩道・駐車場等維持管理事業
-------	------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

町道・歩道・駐車場を安全に使用するための維持管理事業
町道草刈、清掃、区画線、標識、スノーポール、防雪柵、橋梁等の維持管理

2. 対象(何を対象にしているか)

町道、歩道、駐車場、橋りょう等の公共土木施設

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

ライフラインである町道、歩道、駐車場及び橋りょうの適切な維持管理及び施設の長寿命化

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

平成27年から道路施設維持管理業務を民間委託し、道路及び河川のパトロールを強化し、円滑な道路交通網の確保並びに河川環境保全は向上している。
本委託業務を実施してから11年が経過し、受託業者との意見交換や情報共有により、業務内容の精度が向上している。
近年は道路施設の老朽化に加え、局所的な豪雨及び大雨が多発傾向にあるため、維持管理箇所の経費が増加傾向にある。

2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)

道路施設維持管理業務の継続的な業務実施のため、受託業者と密に打合せや定例会を開催し、道路維持管理の徹底を図り、道路利用者など第三者被害防止と円滑な道路交通網を確保する。
経年劣化や凍上に伴う公共施設の損傷が著しいことから、長寿命化に配慮した維持修繕を図る。また、近年の局所豪雨や大雨による被害が増加傾向にあることから迅速に出動できる態勢及び砂利など、安全資機材のストックを維持し、道路損傷による事故を防止する。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円		14,500,000	
	その他(使用料等)	円	15,801,000	25,146,000	33,487,000
	一般財源	円	161,615,945	191,659,609	174,689,000
	事業費計	円	177,416,945	231,305,609	208,176,000
活動指標	維持補修実施件数	件	461	674	674

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細部名	単位	2024年度	2025年度	2026年度
寄付金管理基金繰入金	円	15,801,000	25,146,000	33,487,000
道路整備事業債	円		14,500,000	
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

町道・歩道・駐車場等の維持管理に要した経費	231,305,609 円
1 郊外地道路の維持管理に要した経費(町道・歩道・駐車場等維持管理事業)	131,453,139 円
(1)業務に関する事務費 旅費、需用費、役務費	5,771,144 円
・旅費 (北海道建設技術職員専門研修)	30,230 円
・消耗品(混合油等)	40,410 円
・参考図書(道路照明施設設置基準・同解説、災害査定の手引き等)	15,630 円
・道路パトロール車燃料費(1台)	324,445 円
・道路パトロール車修繕費(1台)	68,090 円
・視線誘導標・グレーチング・舗装補修材等	3,059,069 円
・案内標識修正板、大型標識柱	164,670 円
・西芽室橋高欄修繕工事	1,980,000 円
・自賠責保険料、自動車損害保険料(1台)	88,600 円
(2)維持管理に要した委託料	98,260,571 円
・郊外地道路施設維持管理業務委託	82,639,196 円
パトロール、草刈、舗装補修(加熱・常温)、防雪柵開閉作業、簡易修繕	
・郊外地道路区画線塗装業務委託	9,097,000 円
(破線)L=19,530m(中央線)、(実線)L=120m(中央線)	
(実線)L=18,870m(外側線)	
・町道清掃作業委託	5,859,975 円
路面清掃29.2km、柵清掃872箇所、高圧洗浄68m	
・支障木伐採作業委託	664,400 円
美生六号線、国見北明線	
(3)維持管理に要した工事請負費	14,520,000 円
・道路補修工事(新生川西線)	
舗装工(オーバーレイ工)L=500.00m	
(4)維持管理に要した原材料費	12,862,960 円
・砂利購入	11,791,120 円
・アスファルト廃材購入	1,071,840 円
(5)道路パトロール車購入費	20,134 円
・トライトン(令和7年度購入)	
(6)公課費	18,330 円
・トライトン車両重量税(令和7年度購入)	

事務事業の成果に関する説明

2 市街地道路の維持管理に要した経費(町道・歩道・駐車場等維持管理事業)	64,206,565 円
(1)業務に関する報償費	774,000 円
・地域管理報償	
路面清掃(35団体)、人力草刈(5団体)、交差点草刈(5団体)	
東めむろコミュニティースペース周辺環境整備(4団体)	
(2)業務に関する事務費 需用費	2,568,715 円
・消耗品(ゴミ袋)	75,840 円
・鉄巻コンクリート蓋・舗装補修材・焼砂等	2,492,875 円
(3)維持管理に要した委託料	60,863,850 円
・市街地道路施設維持管理業務委託	23,592,000 円
パトロール・舗装補修(加熱・常温)、簡易修繕	
・市街地区画線塗装業務委託	5,588,000 円
(ドット)L=390m、(破線)L=6,040m(中央線)、(実線)L=480m(中央線)	
(実線)L=15,260m(外側線)、(実線)L=90m(公共駐車場)	
・市街地道路等清掃作業委託	18,439,850 円
路面清掃253.4km、側溝清掃(人力)20m、柵清掃5,909箇所	
・道路附属施設点検委託	13,244,000 円
点検基数299基	

事務事業の成果に関する説明

3 災害復旧に要した経費(災害復旧事業(道路橋りょう費))	35,645,905 円
(1)災害復旧に要した委託料	35,645,905 円
・災害応急復旧業務	

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
郊外地道路施設維持管理業務委託 パトロール・舗装補修(常温・加熱)・草刈 防雪柵開閉・重機借上・簡易補修ほか	82,639,196				82,639,196	芽室町維持修繕協同組合 R7.4.1~R8.3.31
郊外地道路区画線塗装業務委託 破線(中央)19,530m 実線(中央)120m 実線(外側)18,870m	9,097,000			6,669,000	2,428,000	コニシ・工藤経常建設共同企業体 R7.5.21~R7.9.1
町道清掃作業委託 路面清掃29.2km 柵清掃872箇所 高压洗浄68m	5,859,975				5,859,975	クリーン開発(株) R7.5.14~R7.9.10
美生六号線支障木伐採作業委託	567,600				567,600	十勝広域森林組合 R7.6.6~R7.7.8
国見北明線支障木伐採作業委託	96,800				96,800	十勝広域森林組合 R7.11.17~R7.11.27
道路補修工事(新生川西線) 舗装工(オーバーレイ工) L=500.00m	14,520,000		14,500,000	20,000	0	(有)ユニコン R7.9.22~R7.12.18
西芽室橋高欄修繕工事 高欄修繕 一式	1,980,000				1,980,000	村上建設(株) R7.7.3~R7.10.30
合 計	114,760,571	0	14,500,000	6,689,000	93,571,571	

(環境土木課 道路公園管理係)

建設事業等の説明 (単位：円)						
事業（工事）名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
市街地道路施設維持管理業務委託 パトロール・舗装補修（常温・加熱）・草刈 簡易補修ほか	23,592,000				23,592,000	芽室町維持修繕協同組合 R7.4.1～R8.3.31
市街地区画線塗装業務委託 破線（ドット線）390m 破線（中央）6,040m 実線（中央）480m 実線（外側）15,260m 実線（公共駐車場）90m	5,588,000			4,347,000	1,241,000	コニシ・工藤経常建設共同企業体 R7.5.21～R7.9.1
市街地道路等清掃作業委託 路面清掃253.4km 側溝清掃（人力）20m 柵清掃5,909箇所	18,439,850				18,439,850	北海道道路保全㈱ R7.4.25～R7.12.17
道路付属施設点検委託 点検基数299基	13,244,000			10,049,000	3,195,000	㈱北信開発コンサルタント R7.6.2～R7.10.31
合 計	60,863,850	0	0	14,396,000	46,467,850	

(環境土木課 道路公園管理係)

建設事業等の説明						
事業（工事）名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
災害応急復旧委託 応急補修等	35,645,905				35,645,905	芽室町維持修繕協同組合 R7.9.29～R8.3.31
合　計	35,645,905	0	0	0	35,645,905	

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
7	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路維持費	110214	橋りょう長寿命化事業

事務事業名	橋りょう長寿命化事業
-------	------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

橋りょうが急速に老朽化していくことを踏まえ、法令で定める5年に1回の近接目視点検とその結果に基づいた修繕を実施することで橋りょうの長寿命化を図り、誰もが安心して快適に利用できる道路交通環境の整備を図る。

2. 対象(何を対象にしているか)

町道認定路線に設置された橋りょう

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

法令点検により安全性を確認し、損傷している橋りょうについては計画的に補修する。

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

町道に設置されている橋りょうは全部で266橋あり、現状では、建設後50年以上経過している橋りょう数は18%程度であるが、20年後には93%まで増加する。これらの急速に増加する老朽化橋りょうを計画的・効率的に保全するため策定した「橋りょう長寿化計画」に基づき、修繕及び定期的な点検を実施している。また、修繕及び点検を実施するにあたり、多額の財源が必要になる。

2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)

橋りょうの法令定期点検は2024(令和6)年度から2028(令和10)年度までの5か年で3巡目の点検を実施する。また、2025(令和7)年度に改訂した「橋りょう長寿命化計画」に基づき、優先度や事業費の平準化を図りながら進める。
なお、特定財源は道路メンテナンス補助及び辺地債を活用し、一般財源の削減を図る。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円	102,330,000	87,426,000	97,092,000
	地方債	円	52,500,000	45,400,000	53,500,000
	その他(使用料等)	円			
	一般財源	円	15,887,820	16,010,180	19,711,000
	事業費計	円	170,717,820	148,836,180	170,303,000
活動指標	橋りょう点検数	橋	44	63	74
	橋りょう修繕数	橋	2	5	1

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2024年度	2025年度	2026年度
道路更新防災等対策事業費国庫補助金	円	102,330,000	83,862,000	97,092,000
道路更新防災等対策事業費国庫補助金-R6繰越	円		3,564,000	
橋りょう整備事業債	円	52,500,000	43,100,000	53,500,000
橋りょう整備事業債-R6繰越	円		2,300,000	
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

橋りょう長寿命化事業 148,836,180 円

本事業は、今後橋りょうが急速に老朽化していくことを踏まえ、法令で定める5年に1回の近接目視点検とその結果に基づいた修繕を実施することで橋りょうの長寿命化を図り、誰もが安心して快適に利用できる道路交通環境の整備を推進する。

(1) 業務に係る事務費 旅費 116,180 円

(2) 橋りょう整備に係る委託料

橋りょう長寿命化工事実施設計委託
(分線橋) 1 橋 10,560,000 円

橋りょう長寿命化工事実施設計委託(その2)
(第3シブサウ橋) 1 橋 5,962,000 円

合 計 2 橋 16,522,000 円

(3) 橋りょう管理に係る調査委託料

橋りょう塗膜調査委託
(関山新橋ほか4橋) 5 橋 2,266,000 円

(4) 橋りょう整備に係る工事請負費

楽農橋長寿命化工事 1 橋 24,750,000 円

寺尾橋長寿命化工事 1 橋 10,780,000 円

寺尾橋長寿命化工事-R6繰越 5,940,000 円

関山中央橋長寿命化工事 1 橋 43,769,000 円

西29号線1号橋長寿命化工事 1 橋 6,138,000 円

山中橋長寿命化工事 1 橋 5,445,000 円

合 計 5 橋 96,822,000 円

(5) 橋りょう整備に係る負担金

橋りょう点検一括発注負担金
(橋梁点検業務に関する協定) 63 橋 33,110,000 円

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
橋りょう長寿命化 工事実施設計委託 N=1橋 分線橋	10,560,000	6,336,000	4,200,000		24,000	(株)ズコーシャ R7.7.28~R8.1.7
橋りょう長寿命化 工事実施設計委託 (その2) N=1橋 第3シブサラ橋	5,962,000	3,210,000	2,700,000		52,000	北王コンサルタント(株) R7.11.7~R8.2.24
橋りょう塗膜調査 委託 N=5橋	2,266,000				2,266,000	太平洋総合コンサルタント (株)帯広支店 R7.10.24~R8.1.30
委託費合計	18,788,000	9,546,000	6,900,000		2,342,000	
楽農橋 長寿命化工事 伸縮装置取替工1式 支承補修工1式 断面補修工1式	24,750,000	14,850,000	9,900,000			村上建設(株) R7.6.2~R7.12.1
寺尾橋 長寿命化工事 支承取替工1式	16,720,000	10,032,000	6,600,000		88,000	(株)北土開発 R7.4.28~R7.12.22
関山中央橋 長寿命化工事 伸縮装置取替工1式 舗装打換工1式 防護柵工1式 ひび割れ補修1式 表面含侵工1式	43,769,000	26,190,000	17,500,000		79,000	(株)北土開発 R7.5.15~R7.10.31
西29号線1号橋 長寿命化工事 ひび割れ補修工1式 断面補修工1式 護岸工1式	6,138,000	3,678,000	2,400,000		60,000	青木建設(株) R7.9.8~R7.12.11
山中橋 長寿命化工事 断面補修工1式	5,445,000	3,264,000	2,100,000		81,000	村上建設(株) R7.8.25~R7.11.25
工事請負費合計	96,822,000	58,014,000	38,500,000		308,000	
橋梁点検業務に関 する協定 N=63橋	33,110,000	19,866,000			13,244,000	北海道市町村支援 連絡協議会 R7.4.28~R8.2.27
負担金合計	33,110,000	19,866,000			13,244,000	
合 計	148,720,000	87,426,000	45,400,000		15,894,000	

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
7	土木費	2	道路橋りょう費	4	道路新設改良費	110202	郊外地道路新設改良事業

事務事業名	郊外地道路新設改良事業
-------	-------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 郊外地における住環境の改善と町の基幹産業である農畜産業の作業効率の向上を目指し、順次整備を進める。
2. 対象(何を対象にしているか) 郊外地道路
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 道路整備により、地域住民及び一般車両や大型農業車両による農産物搬出入の円滑化と安全を確保する。

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 高度経済成長期に建設された道路の老朽化が著しく進んでいることから、改良・修繕共に費用面において課題がある。また未舗装路線においては、住民から雨天時、融雪時の安全性及び農産物の大型輸送等による舗装化の要望が増加している。 西19号線(伏古6線)については、2024(令和6)年度に現況調査を実施し、大型車すれ違い時の走行問題、道路舗装面の劣化、国道38号との交差点での渋滞等が発生している状況であり、交通利便性向上やアクセス機能強化などの対策が必要である。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 道路整備については、破損状況など道路公園管理係と連携し、整備路線を選定する。整備手法については、「芽室町道路整備規準(2019(令和元)年度策定)」を基に各路線の実態に応じた経済性を考慮した工法で整備を進める。 2019年(平成31)年3月に策定した「芽室町道路マスタープラン」で、地域幹線道路(生活・産業・観光の軸)とし重要な路線に位置づけている西19号線(伏古6線)については、優先的に整備を進め、交通利便性の向上、主要施設へのアクセス機能を図る。 また、財源にも限りがあることから、市街地道路新設改良事業の整備予定を踏まえ、優先度を決定し整備を進める。なお特定財源として、社会資本整備交付金や辺地債を活用し、一般財源の削減を図る。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円			47,550,000
	地方債	円	168,200,000	184,800,000	335,700,000
	その他(使用料等)	円			
	一般財源	円	6,186,097	6,000,810	31,793,000
	事業費計	円	174,386,097	190,800,810	415,043,000
活動指標	整備延長	m	1,689	1,623	1,037

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細部名	単位	2024年度	2025年度	2026年度
道路整備事業債	円	168,200,000	184,800,000	335,700,000
社会資本整備総合交付金(道路新設改良費)	円			47,550,000
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

郊外地の道路整備事業 190,800,810 円

本事業は、郊外地に生活されている方々の生活環境の改善と町の基幹産業である農畜産物の輸送がより円滑に進むように地域の生活道路として快適で安心して利用できる道路を目指し、順次整備を推進する。

(1) 業務に係る事務費 旅費、需用費、役務費、公課費 974,504 円

(2) 道路整備に係る委託料

道路改良工事実施設計委託 (L=560m) 5,500,000 円

西19号線実施設計委託 (L=1,650m) 24,058,000 円

※市街地分については、市街地道路新設改良事業で支出 (15,905,000) 円

西19号線実施設計(その2)(支障物件移設1式) 2,244,000 円

図面描画システム保守委託 52,800 円

価格調査委託 753,500 円

合 計 32,608,300 円

(3) 道路整備に係る使用料及び賃借料

経済調査会単価データ使用料 160,490 円

建設物価調査会単価データ使用料 150,700 円

合 計 311,190 円

(4) 道路整備に係る工事請負費

北8線整備工事 L= 463.91m 37,664,000 円

上伏古10線整備工事 L= 273.71m 35,013,000 円

西芽室西30号線整備工事 L= 303.96m(道路側溝) 23,617,000 円

伏古3線整備工事 L= 190.35m 22,913,000 円

伏古6号線整備工事 L= 390.90m 36,630,000 円

合 計 L=1622.83m 155,837,000 円

(5) 道路整備に係る公有財産購入費

改良工事路線道路用地購入費 2筆 116.57m2 37,576 円

(6) 道路整備に係る負担金補助及び交付金

土木積算システム利用負担金 4ライセンス分 1,032,240 円

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
道路改良工事実施 設計委託 1路線 L=560m	5,500,000		5,500,000		0	(株)北信開発コンサルタント R7.8.4～R8.1.6
西19号線実施設計 委託 L=1,650m	24,058,000		21,600,000		2,458,000	太平洋総合コンサルタント (株)帯広支店 R7.4.28～R8.2.20
西19号線実施設計 委託(その2) 支障物件移設設計1式	2,244,000		2,000,000		244,000	北王コンサルタント(株) R7.10.24～R8.3.13
価格調査委託 資材価格調査一式	753,500				753,500	(一財)建設物価調 査会北海道支部 R8.2.2～R8.3.27
委託費合計	32,555,500		29,100,000		3,455,500	
北8線整備工事 L=463.91m W=5.50m	37,664,000		37,600,000		64,000	青木建設(株) R7.8.12～R7.12.18
上伏古10線 整備工事 L=273.71m W=7.00m	35,013,000		35,000,000		13,000	青木建設(株) R7.5.14～R7.7.31
西芽室西30号線 整備工事 L=303.96m (道路側溝)	23,617,000		23,600,000		17,000	村上建設(株) R7.10.27～R8.2.20
伏古3線整備工事 L=190.35m W=5.50m	22,913,000		22,900,000		13,000	(株)宮間工業 R7.5.28～R7.8.22
伏古6号線 整備工事 L=390.90m W=5.50m	36,630,000		36,600,000		30,000	(有)五十嵐建設 R7.6.9～R7.10.20
工事請負費合計	155,837,000		155,700,000		137,000	
合 計	188,392,500		184,800,000		3,592,500	

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
7	土木費	4	都市計画費	3	街路新設改良費	110205	市街地道路新設改良事業

事務事業名	市街地道路新設改良事業
-------	-------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

市街地における円滑な交通環境と高齢者や身体に障がいをもつ有する方等に配慮した歩道整備など、誰もが安心して快適に利用できる道路交通環境の整備を図る。

2. 対象(何を対象にしているか)

市街地道路

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

道路網の整備や公共施設周辺のバリアフリー化を進めることにより、快適な住環境と誰もが安心して円滑に通行できる車道や歩道空間を確保する。

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

高度経済成長期に整備した道路の老朽化が著しく進んでおり、改良・修繕共に整備費用が課題である。住民から既設舗装道路の再整備要望が増加している。

西19号線(河北西19号線)については、2024(令和6)年度に現況調査を実施し、大型車すれ違い時の走行問題、道路舗装面の劣化、国道38号との交差点での渋滞等が発生している状況であり、交通利便性向上やアクセス機能強化などの対策が必要である。

2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)

道路整備については、破損状況など道路公園管理係と連携し、整備路線を選定する。整備手法については、「芽室町道路整備規準(2019(令和元)年度策定)」を基に各路線の実態に応じた経済性を考慮した工法で整備を進める。

また、財源にも限りがあることから、郊外地道路新設改良事業の整備予定を踏まえ、優先度を決定し整備を進める。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円	125,300,000	112,800,000	27,800,000
	その他(使用料等)	円			
	一般財源	円	14,290,062	34,219,056	3,412,000
	事業費計	円	139,590,062	147,019,056	31,212,000
活動指標	整備延長	m	566	519	128

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細部名	単位	2024年度	2025年度	2026年度
道路整備事業債	円	125,300,000	112,800,000	27,800,000
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

市街地の道路整備事業 147,019,056 円

本事業は、市街地における円滑な居住環境と高齢者などの交通弱者及び児童生徒が安心して通行できる道路網の整備を推進する。

(1) 業務に係る事務費 旅費、需用費 115,056 円

(2) 道路整備に係る委託料

市街地道路改良実施設計委託 (L=270m) 5,500,000 円

西19号線実施設計委託 (L=1,650m) 15,905,000 円

※郊外地分については、郊外地道路新設改良事業で支出 (24,058,000) 円

合 計 21,405,000 円

(3) 道路整備に係る工事請負費

6丁目通整備工事 L=194.05m 19,129,000 円

鉄南西1条本通整備工事 L= 90.73m 32,087,000 円

白樺通整備工事 L= 92.39m 27,379,000 円

東5条本通整備工事 L=141.85m 46,904,000 円

合 計 L=519.02m 125,499,000 円

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
市街地道路改良 実施設計委託 1路線 L=270m	5,500,000				5,500,000	(株)北信開発 コンサルタント R7.7.28~R7.12.16
西19号線 実施設計委託 L=1,650m	15,905,000				15,905,000	太平洋総合コンサルタント (株)帯広支店 R7.4.28~R8.2.20
委託費合計	21,405,000				21,405,000	
6丁目通整備工事 L=194.05m 歩道W=3.50m	19,129,000		17,200,000		1,929,000	(株)宮間工業 R7.8.4~R7.12.19
鉄南西1条本通 整備工事 L=90.73m 車道W=7.00m 歩道W=2.00m(両側)	32,087,000		28,800,000		3,287,000	村上建設(株) R7.6.27~R7.11.19
白樺通整備工事 L=92.39m 車道W=6.50m 歩道W=1.25m	27,379,000		24,600,000		2,779,000	(有)工藤建設 R7.7.14~R7.12.22
東5条本通 整備工事 L=141.85m 車道W=7.00m 歩道W=2~2.5m(両側)	46,904,000		42,200,000		4,704,000	(株)北土開発 R7.5.15~R7.10.21
工事請負費合計	125,499,000		112,800,000		12,699,000	
合 計	146,904,000		112,800,000		34,104,000	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
7	土木費	4	公園管理費	110601
				公園施設等維持管理事業

事務事業名 公園施設等維持管理事業

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ①公園の種別により、直営・委託及び地域による清掃、草刈、樹木剪定等を実施する。 公園遊具の点検・補修をする。 ②都市公園法におけるPark-PFI制度を活用して、公共部分の整備費用として、補助金や、民間事業者の収益を利用して、町の財政を軽減することができ、公園利用者の利便性を図ることにつながる。	2. 対象(何を対象にしているか) 公園利用者 市街地に設置の公園・緑地	3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ①公園の適切な維持管理により、公園・緑地としての機能が充実し、良好な住環境が確保される。 ②芽室公園Park-PFI制度の概要(整備内容、整備手法等)について、理解を深めてもらう。
--	--	--

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 ① 公園の維持管理作業は会計年度任用職員9名(令和6年度から1名増員)で実施しているが、職員の高齢化など、人員の確保に苦慮している状況であり、将来の公園維持や町民サービスの低下が懸念される。 公園施設等については、人口減少・少子高齢化社会の対応や子育て世代が住みやすい生活環境づくり等を推進する必要がある。また、各地区の人口構成や地域のニーズを踏まえた新たな利活用やコンパクトシティに対応した公園機能の再編を図る必要がある。 ② 令和7年度に芽室公園Park-PFI事業の認定計画提出者として、芽室公園つなぐパートナーズが選定され、今後、モンベルショップ、ビジターセンター、屋内遊戯施設等の施設が整備される予定である。 また、まちなか再生ビジョンにおいて、芽室公園活用プロジェクトが位置付けられていることから、まちなか再生の寄与につながる取組となる。 今後は認定計画提出者が整備する施設の完成に向けて、町民の皆さんや町内事業者の理解をいただく取組が必要となるとともに、町財政の負担軽減のため財源確保が必要になる。	2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) ① 公園維持管理の民間委託の検討は令和2年に策定した「民間活力活用方針」に基づき、町内事業者と継続して協議を進めているが、町も民間も人員確保に苦慮しており、当面は民間委託を断念する。 人口減少や施設の老朽化に伴い、公園等の長期的に安定した維持管理や公園機能を維持していくため、国の都市公園ストック再編事業を活用し「公園利用満足度の増加」及び「維持管理費の削減」を図る。また、芽室公園はPark-PFIの内容を踏まえながら、令和8年度に「芽室公園再整備基本計画」を策定し、住民のニーズに応じた公園の再編・集約を行い、まちなかへの誘導を図る。 ② 認定計画提出者が整備する施設は、令和8年度に施設設計を行う。 令和9年度以降は、本格的な工事が実施されるため、国や北海道の制度の連携、具体的な財源確保に取組む。 これらの取組にあたっては、町民アンケートや説明会、広報誌による周知などを行い、町民の皆さんや町内事業者の理解をいただきながら進める。
---	--

(3) 総事業費・指標等の推移

	内訳	単位	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円	4,000,000	15,684,000	33,539,000
	地方債	円	11,300,000		24,300,000
	その他(使用料等)	円	5,375,486	14,631,052	18,930,000
	一般財源	円	104,007,457	104,614,673	115,573,000
	事業費計	円	124,682,943	134,929,725	192,342,000
活動指標	清掃等を行った公園数	箇所	56	56	56
	遊具数	基	169	169	169
	委託費、特定公園施設負担金	円		17,149,000	54,000,000

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2024年度	2025年度	2026年度
公園使用料	円	171,690	168,998	166,000
会計年度任用職員労働保険個人負担金(公園管理費)	円	1,444,496	1,354,054	
寄附金管理基金繰入金	円	3,759,300	13,108,000	18,764,000
社会資本整備総合交付金(公園管理費)	円	4,000,000	15,684,000	33,539,000
塵芥車購入事業債	円	11,300,000		
公園整備事業債	円			24,300,000
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 公園施設等の維持管理費

(1) 公園等の管理業務

① 公園等の管理業務一般管理

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
会計年度任用職員報酬	11,982,015	17,562,593	17,104,894
会計年度任用職員手当等	818,998	823,937	1,726,014
会計年度任用職員労働保険料	2,878,412	3,998,000	4,039,103
職員旅費	125,460	180,810	106,850
会計年度任用職員費用弁償	303,890	453,960	548,950
公園等電気料	3,026,129	3,668,000	3,484,660
公園水道料	3,320,432	3,922,084	4,049,662
管理用消耗品費	906,809	1,149,205	784,472
参考図書			9,900
ごみ処理手数料	939,530	1,615,745	1,046,120
建物損害保険料	41,710	38,555	37,256
計	24,343,385	33,412,889	32,937,881

② 公園施設修繕費

遊具施設他修繕費

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
遊具施設他修繕費	2,034,105	3,753,127	2,267,028

③ 公園管理用作業車、機械類維持補修

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
作業車燃料費	1,002,179	1,060,560	947,722
作業車、作業機械等修繕費	2,385,784	3,717,236	2,701,415
自賠責保険料、自動車損害保険料	344,770	399,640	342,860
車両重量税	93,700	136,900	43,300
計	3,826,433	5,314,336	4,035,297

④ 肥料・薬品(消毒剤他)

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
肥料・薬品(消毒剤他)	1,695,756	1,606,499	1,806,727

⑤ 花苗等の購入

花壇整備用花苗、芝生種子等、苗木

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
花苗代	210,000	199,200	204,000
芝生等	404,800		225,500
樹木	228,800		39,600
計	843,600	199,200	469,100

⑥ 公園整備管理機械使用料

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
芝刈り機運搬費、タイヤローラー等	538,786	354,420	423,610

(2) 公園等の維持管理作業業務

① 公園作業報償費(地域管理報償)

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
公共サービスパートナーシップ	1,905,000	1,905,000	1,431,000
委託公園数	14団体・16公園	14団体・16公園	12団体・14公園

事務事業の成果に関する説明

②維持管理作業委託 (円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
公園等維持管理作業委託料他	48,706,191	52,273,183	54,880,127
支障木伐採、運搬処理委託料	2,210,120	1,724,800	1,464,100
計	50,916,311	53,997,983	56,344,227

③芽室公園柏の木の保全 (円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
樹木診断委託	-	-	50,000
樹木治療委託	-	-	-
計	-	-	50,000

④水質検査手数料(芽室公園噴水滑り台側・東側、芽室南公園噴水) (円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
水質検査	341,000	286,000	299,200

(3) 公園施設の設置、補修工事等(工事請負費) (円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
芽室公園噴水1号ポンプ更新工事	-	-	554,510
ひばり児童公園フェンス撤去工事	-	-	1,177,000
美生川沿運動広場フェンス撤去工事	-	-	495,000
計	1,507,000	-	2,226,510

(4) 芽室町都市公園ストック再編計画策定業務委託 (円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
計画策定業務委託	-	8,140,000	15,158,000

(5) 芽室公園Park-PFI公募支援業務委託 (円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
Park-PFI公募支援業務委託	-	-	17,149,000
事業者選定委員報酬	-	-	135,000
チラシ折込料	-	-	3,575
計	-	-	17,287,575

(6) 備品購入

令和7年6月5日取得	刈払機	ゼノア	BC4410DW1-EZ	1台	83,380円
令和7年6月16日取得	芝刈機	ホンダ	HRG-466C1	1台	103,400円

(7) 損害賠償金

芽室公園噴水内での事故に係る損害賠償金	6,790円
---------------------	--------

事務事業の成果に関する説明

2 歳入内訳

(1) 公園使用料 (円)

使用者	内容	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		数量	占用料	数量	占用料	数量	占用料
東日本電信電話 (株) 北海道支店	電話ボックス	1基	1,390	1基	1,390	1基	1,390
	電話柱	7本	13,090	11本	20,570	11本	20,570
	単独支柱	0本	-	1本	1,870	1本	1,870
	単独支線	2本	1,870	3本	2,805	3本	2,805
	ケーブル	4m	520	4m	520	4m	520
北海道電力(株) 帯広支店	電柱	13本	24,310	13本	24,310	13本	24,310
	単独支柱	1本	1,870	1本	1,870	1本	1,870
	単独支線	2本	1,870	2本	1,870	2本	1,870
北海道電力(株)釧路 統括電力センター	送電塔敷地	100m ²	110,000	100m ²	110,000	100m ²	110,000
	鉄塔	1基	1,100	1基	1,100	1基	1,100
華音	水道料	-	-	-	-	9m ³	2,693
計			156,020		166,305		168,998

(2) 社会資本整備総合交付金(公園管理費) (円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
公園管理費	-	4,000,000	15,684,000

(3) 会計年度任用職員労働保険個人負担金(公園管理費) (円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
労働保険料個人負担金	973,093	1,444,496	1,354,054

(4) 公園整備事業債 (円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
公園整備事業債	-	-	

(5) 寄附金管理基金繰入金 (円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
寄附金管理基金繰入金	31,936,000	3,759,300	13,108,000

事務事業の成果に関する説明

3 Park-PFI事業 (担当:魅力創造課 魅力発信係)

(1) 説明会等

ア 町民向けPark-PFI事業説明会

令和7年6月30日(月)、7月1日(火)、3日(木)、4日(金):芽室町役場会議室

イ 商工業者向けPark-PFI事業説明会

令和7年7月2日(水):めむろ〜ど

ウ 近隣町民向けPark-PFI事業説明会

令和7年9月20日(土):中央公民館

エ Park-PFI事業の事業者選定結果に関する説明会

令和8年1月22日(木)、23日(金)、25日(日):芽室町役場会議室、中央公民館

オ 巡回型めむろ☆未来ミーティング

令和8年1月13日(火)〜21日(水):町内16会場

(2) 選定委員会

ア 事業者選定経過

(ア)第1回選定委員会(令和7年7月25日)

(イ)公募設置等指針等の公表(令和7年8月13日)

(ウ)公募説明会の実施(令和7年8月25日)

(エ)第一次審査確認結果通知(令和7年12月1日)

(オ)第2回選定委員会(令和7年12月22日)

(カ)第3回選定委員会(令和7年12月23日)

(キ)事業者決定通知(令和7年12月25日)

イ 選定した事業者

グループ名:芽室公園つなぐパートナーズ

代表企業:大和リース株式会社北海道支店

構成企業:株式会社オカモト、芽室ビル管理株式会社、宮坂建設工業株式会社、鍵谷建設株式会社
株式会社アトリエブंक、株式会社創造設計舎

ウ 提案内容

(ア)公募対象公園施設

モンベルショップ、ビジターセンター、飲食・休憩・交流スペース(町民の憩いの場)

(イ)特定公園施設

駐車場(イベント広場を備える)、屋内遊戯施設、飲食店(カフェ等)

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(委託)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
街路樹等草刈作業委託 植樹樹 A=61,200㎡ 緑地帯 A=68,500㎡ 緑地帯 A=50,000㎡ 緑地帯 A=233,000㎡ 緑地帯 A=2,700㎡ 処分量刈取草 82t	27,984,000	0	0	0	27,984,000	十勝広域森林組合 R7.6.2～R7.11.19
街路樹等維持管理業務委託 高木剪定 893本 寄植剪定 239㎡ 処分量枝 40t	16,456,000	0	0	0	16,456,000	陸奥造園土木(株) R7.5.19～R7.11.28
芽室公園ゆったりトイレ清掃委託 A=145㎡(毎月) ガラス清掃 A=56㎡(年2回)	838,530	0	0	0	838,530	(株)半田美装芽室支店 R7.4.1～R8.3.31
芽室南公園水景施設保守点検委託 噴水施設制御盤他保守点検年3回	440,000	0	0	0	440,000	(株)かわがらす R7.4.21～R7.10.17
芽室町内公園トイレ清掃委託 町内29箇所	1,838,000	0	0	0	1,838,000	(一社)めむろシニアワークセンター R7.4.26～R7.10.31
支障木等運搬処理委託 運搬処理料 40 t	407,000	0	0	0	407,000	十勝広域森林組合 R8.3.13～R8.3.18
芽室公園外3公園維持管理委託 芽室公園・芽室南公園・芽室東公園、あいあい公園 目土散布 エアレーション 防除(雪腐れ防止) オーバーシーディング	5,423,000	0	0	0	5,423,000	十勝広域森林組合 R7.10.6～R7.12.17
芽室町都市公園ストック再編計画策定業務委託 基礎調査・計画策定	15,158,000	7,500,000	0	5,250,000	2,408,000	(株)都市整備コンサルタント R7.5.15～R8.2.27
芽室公園Park-PFI公募支援業務委託 Park-PFI公募支援業務	17,149,000	8,184,000	0	6,030,000	2,935,000	(株)ドーコン R7.4.25～R8.3.19
合 計	85,693,530	15,684,000	0	11,280,000	58,729,530	

(環境土木課 道路公園管理係)

建設事業等の説明 (単位：円)						
事業（工事）名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
芽室公園噴水1号ポンプ更新工事 芽室公園噴水1号ポンプ更新	554,510	0	0	501,000	53,510	(有)山本電機 R7.4.11～R7.5.15
ひばり児童公園フェンス撤去工事 ひばり児童公園フェンス撤去	1,177,000	0	0	1,163,000	14,000	(有)工藤建設 R7.7.16～R7.9.30
美生川沿運動広場フェンス撤去工事 美生川沿運動広場フェンス撤去	495,000	0	0	0	495,000	村上建設(株) R7.7.10～R7.8.22
合計	2,226,510	0	0	1,664,000	562,510	

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
7	土木費	4	都市計画費	4	公園管理費	110604	花菖蒲園維持管理事業

事務事業名	花菖蒲園維持管理事業
-------	------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

植栽畑耕作、病害虫駆除、雑草除去、株分けを行う。

日本花菖蒲協会に負担金を支出する。

2. 対象(何を対象にしているか)

花菖蒲(花菖蒲園)

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

花菖蒲の適切な維持管理を行い、良好な花菖蒲を生育させる。

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

公園の維持管理作業は会計年度任用職員9名(令和6年度から1名増員)で実施しているが、職員の高齢化など、人員の確保に苦慮している状況であり、将来の公園維持や町民サービスの低下が懸念される。

高齢者・車いす利用者に対応した園路、四阿(あずまや)及び老朽化したトイレの整備が必要である。

2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)

公園維持管理の民間委託の検討は令和2年に策定した「民間活力活用方針」に基づき、町内事業者と協議を進めているが、町も民間も人員確保に苦慮しており、当面は民間委託を断念する。

令和8年度に策定する「芽室公園再整備基本計画」において、花菖蒲園も含めた施設整備について検討する。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	169,200	133,500	169,000
	一般財源	円	1,512,533	2,002,051	2,486,000
	事業費計	円	1,681,733	2,135,551	2,655,000
活動指標	花菖蒲園の面積	m ²	21,000	21,000	21,000
	負担金支出	円	4,000	4,000	4,000

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2024年度	2025年度	2026年度
花苗売払代	円	169,200	133,500	169,000
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 花菖蒲園の維持管理費

花菖蒲園の管理業務

①花菖蒲園の一般管理

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
花菖蒲園管理用消耗品費	31,752	11,588	78,075
花菖蒲園管理用肥料薬品代	269,936	233,615	433,818
花菖蒲園管理用燃料費	95,739	190,960	77,550
花菖蒲園管理用花苗代	-	-	-
計	397,427	436,163	589,443

②委託料

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
花菖蒲園維持管理作業委託料	1,306,439	1,241,570	1,542,108

③重機借上料

(円)

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
花菖蒲園整備管理機械使用料	30,250		

④負担金補助及び交付金

(円)

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
日本花菖蒲協会負担金	4,000	4,000	4,000

2 歳入内訳

(1)花苗売払い代

芽室公園花菖蒲の一般販売(過去3年分)

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
花菖蒲一般販売	175,900	169,200	133,500

※平成30年度・令和元年度は災害復旧、令和2年度・令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため一般販売中止

(2)寄附金管理基金繰入金

(円)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
寄附金管理基金繰入金	733,000		

3 花菖蒲の種類

(種)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
花菖蒲	437	437	437

※R7年度 増減なし

款		項		目		事業番号	決算書上の事業名
7	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費	060601	公営住宅維持管理事業

事務事業名	公営住宅維持管理事業
-------	------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 「芽室町公営住宅等長寿命化計画」に基づく公営住宅の計画的整備及び維持管理、家賃算定や入退去管理等を行う。
2. 対象(何を対象にしているか) 公営住宅 公営住宅入居者
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 住宅困窮者への公営住宅の賃貸を維持継続し、修繕等の実施により適正な維持管理を行う。

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 「芽室町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、耐用年数を超えた住宅、数年で耐用年数を迎える住宅(西園町団地、新西町団地、弥生団地、花園町西団地・高岩団地の一部)は計画中で用途廃止を予定し、退去後は募集を停止して政策空家としている。 用途廃止予定団地の入居者と移転に係る個別協議を進め、既存団地等への住み替えを順次行っている。 2025年度には新規借上げ公営住宅の供用を開始すると共に、弥生団地の除却を完了した。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 「芽室町公営住宅等長寿命化計画」の計画期間が2026年度までとなっていることから、同年度に計画期間が終了する「芽室町住宅マスタープラン」「芽室町耐震改修促進計画」と合わせて、2026年度中に策定を行う。

(3) 総事業費・指標等の推移

	内訳	単位	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円	64,762,000	41,807,000	53,013,000
	地方債	円	11,200,000		
	その他(使用料等)	円	105,443,875	107,615,003	112,080,000
	一般財源	円	31,139,793	1,137,007	1,594,000
	事業費計	円	212,545,668	150,559,010	166,687,000
活動指標	入居件数	件	5	9	9
	退去件数	件	39	34	34
	維持管理費	円	212,545,668	150,559,010	166,687,000

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2024年度	2025年度	2026年度
公的賃貸住宅家賃対策調整国庫補助金	円	23,785,000	24,552,000	28,029,000
社会資本整備総合交付金(住宅管理費)	円	40,977,000	17,255,000	24,984,000
公営住宅使用料(住宅管理費)	円	99,694,022	101,579,362	105,704,000
公営住宅駐車場使用料	円	4,460,280	4,323,550	4,410,000
公営住宅敷地使用料	円	118,673	157,773	119,000
公営住宅使用料滞納繰越分	円	1,170,900	1,554,318	1,847,000
公営住宅整備事業債	円	11,200,000		

事務事業の成果に関する説明

1 公営住宅の維持管理

①公営住宅管理戸数(令和8年3月31日現在)

(戸)

区 分	前年度末 管理戸数 A	解体戸数 B	用途変更 C	建設戸数 D	令和7年度 管理戸数 (A+C+D)-B
一般公営住宅	625	8			617
借り上げ住宅	94			12	106
計	719	8		12	723

※借り上げ住宅とは、民間事業者等が建設費の一部補助を受けて新築した共同住宅を、町が20年間公営住宅として借り上げ、供給・管理するものです。

②駐車料金徴収団地と管理台数(令和8年3月31日)

区 分	団地数	住宅戸数	駐車場台数	備 考
一般公営住宅	4団地	130	202	対象団地：新工町、南が丘、花園町西、上美生
借り上げ住宅	9団地	106	157	
計		236	359	

※花園町西団地は、準耐火二階建住宅のみ

③公営住宅家賃収入(使用料)

(現年度分)

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備 考
A 調 定 額	円	118,076,700	113,621,110	114,937,850	112,878,450	
B 収 入 額	円	116,857,745	112,034,151	112,835,050	110,878,930	
C 不納欠損額	円					
D 未収入額 (A-B-C)	円	1,218,955	1,586,959	2,102,800	1,999,520	
E 収納率 (B/A)	%	98.97	98.60	98.17	98.23	
F 未納者数	人	25	26	31	38	

(過年度分)

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備 考
A 調 定 額	円	2,669,382	2,967,561	3,596,465	4,472,789	
B 収 入 額	円	920,776	958,055	1,170,900	1,554,318	
C 不納欠損額	円			55,576	111,630	
D 未収入額 (A-B-C)	円	1,748,606	2,009,506	2,369,989	2,806,841	
E 収納率 (B/A)	%	34.49	32.28	32.56	34.75	
F 未納者数	人	13	12	11	14	

④修繕内容等

区 分	内 容	令和6年度		令和7年度	
		件数(件)	金 額 (円)	件数(件)	金 額 (円)
業者外注	退去修繕・住宅内簡易修繕	92	2,014,430	104	8,586,372
	置交換・修繕			3	199,496
	給排水設備修繕	89	5,617,664	94	9,608,703
	屋根・外壁修繕	1	24,200	3	145,200
	電気設備修繕	41	2,308,130	48	1,264,472
	ガス設備修繕	3	196,350		
	その他修繕	5	1,747,900	1	202,400
簡易修繕	修繕材料購入	8	32,178	15	65,820
合 計		239	11,940,852	268	20,072,463

(都市経営課 建築住宅係)

[illegible]

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
7 土木費	5 住宅費	3 住宅建設費	120312	建築物耐震化促進事業

事務事業名	建築物耐震化促進事業
-------	------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 「芽室町耐震改修促進計画」に基づき、住宅の耐震改修等補助及び木造住宅の無料耐震診断を実施。
2. 対象(何を対象にしているか) ①耐震診断・耐震改修の必要な建築物 ②耐震診断・耐震改修の必要な特殊建築物
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 耐震診断・耐震改修等により、住宅の耐震化を促進し、震災に強いまちづくりを推進する。

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 近年、各地で大規模地震が頻発していることから、町民に対し、建物の耐震化の重要性について普及啓発を行うと共に、耐震改修等に対する補助制度を実施することで、町内住宅・建築物の耐震化率向上を図っている。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 建築資材の高騰・在庫不足などを要因として、住宅の新築・改築の件数が減少傾向であり、それに伴い補助制度の活用件数も減少傾向にある。 「芽室町耐震改修促進計画」の計画期間が2026年度までとなっていることから、同年度に計画期間が終了する「芽室町住宅マスタープラン」「芽室町公営住宅等長寿命化計画」と合わせて、2026年度中に策定を行う。

(3) 総事業費・指標等の推移

	内訳	単位	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円	1,100,000	200,000	3,347,000
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	1,320,000	200,000	
	一般財源	円	350,000		3,368,000
	事業費計	円	2,770,000	400,000	6,715,000
活動指標	耐震診断・耐震改修の相談	件	22	15	15
	住宅耐震改修の補助申請	件	8	1	7

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2024年度	2025年度	2026年度
社会資本整備総合交付金(住宅建設費)	円	1,100,000	200,000	3,347,000
寄附金管理基金繰入金	円	1,320,000	200,000	
	円			
	円			
	円			
	円			

(1) 耐震診断及び耐震改修を図るための支援

① 耐震相談窓口開設 相談件数 15件

② 耐震改修等補助制度 (平成22年4月1日創設・平成26年4月1日拡充・令和6年度補助額増)
・補助上限額 耐震改修:50万円 建替:30万円 解体:40万円(令和6年度改定)

平成28年度	建替	2件	解体	6件
平成29年度	建替	1件	解体	8件
平成30年度	建替	2件	解体	9件
令和元年度	建替	2件	解体	4件
令和2年度	建替	1件	解体	4件
令和3年度	建替	1件	解体	11件
令和4年度	建替	-件	解体	4件
令和5年度	建替	-件	解体	7件
令和6年度	建替	-件	解体	8件
令和7年度	建替	-件	解体	1件

(2)「無料耐震診断」の実施 (平成22年12月から)

耐震改修補助制度の利用を促進し耐震化率を向上するため、北海道で実施の「無料耐震診断」を町においても実施し、補助制度の利用促進を図る。

平成28年度	9件
平成29年度	7件
平成30年度	11件
令和元年度	3件
令和2年度	5件
令和3年度	10件
令和4年度	5件
令和5年度	6件
令和6年度	9件
令和7年度	2件

(3)歳出内訳(交付金対象事業費)

住宅耐震改修費補助金 400,000円(解体1件)

(4)歳入内訳

歳入に関する説明【特定財源の内訳】のとおり